

日本語補講 * English follows Japanese.
Non-credit Japanese Language Courses
2022 S-semester

開講期間: 2022年4月25日(月) ~ 2022年7月11日(月) 各コース全10回

対象 : 東京大学大学院総合文化研究科、数理科学研究科、東京大学教養学部に所属する外国人留学生、外国人研究者など、日本語を母語としない方

募集人数: 各クラス 約15名

開講クラス:

上級	上級アカデミック読解	Advanced Academic Reading(AAR)
	上級アカデミックライティング	Advanced Academic Writing(AAW)
中級後期 ~上級	中上級アカデミック口頭表現	Pre-advanced Academic Listening & Speaking(PALS)
中級	中級総合	Comprehensive Intermediate(CI)
	中級口頭表現	Intermediate Oral Communication (IOC)

*初級の授業に出たい人は、東京大学日本語教育センターのオンライン教室に参加することができます。東京大学の学生やスタッフは、下のリンクから、興味のあるクラスに申し込んでください。

http://www.nkc.u-tokyo.ac.jp/index_e.html

(総合文化研究科・教養学部では初級クラスは開きません。)

受講のための手続き:

締め切り:2022年4月7日(木)

申込みフォーム: <https://forms.gle/inVFbjaQa7d1yLMU7>

※過去に申し込んだことがある場合も、もう一度申し込む必要があります。



オンライン・レベルチェックテスト:

申込み者は必ずオンライン・レベルチェックテストを受けてください。申込み期間終了後にURLと受験ID等がEメールで送られてきますので、必ずEメールをチェックするようにしてください。

備考: 2022年度Sセメスターのコースは基本的にオンラインで行われる予定です。

どのクラスも単位認定はありません。また2021年度まで行ってきた修了証の発行は、希望者が少ないため、2022年度から行わないことになりました。

問い合わせ先: 東京大学大学院総合文化研究科・教養学部 教務課国際交流支援チーム

(アドミニストレーション棟1階)

電話:03-5454-6064

E-mail: ryugakusei-g.c@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

Japanese Language Courses without credit

S-semester 2022

Five Japanese language courses are open to international students, researchers and staff of Graduate School of Arts and Sciences, Graduate School of Mathematical Sciences and College of Arts and Sciences.

Course Period : April 25, 2022 (Monday) – July 11, 2022 (Monday) *10 class meetings

Class size : Maximum ca.15 students

Courses Offered :

Advanced	Advanced Academic Reading (AAR)
	Advanced Academic Writing (AAW)
Pre-advanced & Advanced	Pre-advanced Academic Listening & Speaking (PALS)
Intermediate	Comprehensive Intermediate (CI)
	Intermediate Oral Communication (IOC)

*For elementary learners of Japanese

No elementary courses will be offered by the Graduate School /College of Arts and Sciences; however, any students and staff belonging to the University of Tokyo are eligible to take online courses offered by the Center for Japanese Language Education, University of Tokyo. Apply for course(s) that you are interested in from the link below.

http://www.nkc.u-tokyo.ac.jp/index_e.html

Registration : Registration Deadline **April 7, 2022 (Thursday)**

Online Registration form: <https://forms.gle/inVFbjaQa7d1yLMU7>

*Even if you have registered in the past, you need to register again to take the courses.



Online Level Check Test :

All applicants must take an Online Level Check Test. Applicants will receive an e-mail message with URL and ID number AFTER the registration period. Please check your e-mail frequently and take the test in time.

Remarks :

- All classes will basically be conducted online.
- No credits will be given from these courses. Also, from FY 2022, no certificates of completion will be issued, which we had done until A-semester 2021, due to the small number of applicants.

Inquiry :

International Student Section, Academic Affairs Division, Graduate School and College of Arts and Sciences, UTokyo (Ground floor of Administration Bldg)

Phone: 03-5454-6064

E-mail: ryugakusei-g.c@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

コース説明 Courses:

コース名 Course Title 担当教員 Instructor	授業内容 Course Description	曜日 限 period
<p>AAR 上級アカデミック読解 Advanced Academic Reading (上級)</p> <p>あいばじゅんこ 饗場 淳子 AIBA, Junko</p>	<p>目標: 評論を中心に、抽象度の高い文章を読む力をつける。</p> <p>教材: 授業で使用する教材は、授業担当者が用意する。</p> <p>内容: 受講生は、あらかじめ配付された読解教材をよく読み、設問に答えてくる。授業では、論理構造や論旨の把握、要約、理解を深めるためのディスカッション等を行う。</p> <p>その他:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講生の様子を見ながら、適宜、内容・レベル等の調整をする。 ・一部、これまでの AAR で使用した教材を扱う予定である。 	<p>火 Tue. 2限</p>
<p>AAW 上級アカデミック・ライティング Advanced Academic Writing (上級)</p> <p>ふじいあきこ 藤井 明子 FUJII, Akiko</p>	<p>目標:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語のレポートや論文を作成するために必要な知識と表現技術を身につける。 ・読み手の存在を意識することにより、文章の質を高める。 <p>教材: 改訂版 アカデミック・ジャパニーズ研究会編著『大学・大学院留学生の日本語 ④論文作成編アルク ISBN: 9784757426344</p> <p>その他配布資料: (参考テキスト: 二通信子・大島弥生・佐藤勢起子・因京子・山本富美子『留学生と日本人学生のためのレポート・論文表現ハンドブック』東京大学出版会)</p> <p>内容&日程(予定):</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 4月25日 論文の構成要素 2) 5月9日 文体・表現 3) 5月16日 課題・目的の提示 4) 5月23日 定義・分類・列挙 5) 6月6日 図表の説明 6) 6月13日 原因の考察 7) 6月20日 引用 8) 6月27日 帰結 9) 7月4日 結論の提示 10) 7月11日 論文作成練習 <p>(1~9を学びながら、論文の一部の作成を行う)</p> <p>【注意事項】 このコースは、個人的なレポートや論文を添削するものではありません。日本語でレポートや論文が書けるようになるために、授業で学び、練習するものです。したがって、授業内容に応じた課題や作文を提出していただく必要がありますが、授業外のレポートや作文などは受け付けられないので注意してください。</p>	<p>月 Mon. 2限</p>
<p>PALS 中上級アカデミック口頭表現 Pre-advanced</p>	<p>目標:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時事的、または、やや専門的な事柄について、聞いたり話したりする力を養う。 ・聞き手を意識したわかりやすい話し方ができるようになる。 	<p>火 Tue. 1限</p>

<p>Academic Listening & Speaking (中級後期 ～上級)</p> <p>あいば じゅんこ 饗場 淳子 AIBA, Junko</p>	<p>・フォーマルな場面で、適切な語や表現を使って会話ができるようになる。</p> <p>教材: 授業で使用する教材は、授業担当者が用意する。</p> <p>内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニュースや、やや専門的な内容の解説等を聞き、その内容に関する質問に答えたり、意見や感想を述べたりする。 ・日本語のニュースを見て/読んで、その内容を報告する。 ・ディスカッションや短いスピーチをする。 ・フォーマルな場面で使う語や表現を学ぶ。 他 <p>その他:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講生の様子を見ながら、内容やレベル等の調整をします。 ・ニュース視聴やスピーチの準備などの宿題を出す予定です。 ・一部、これまでのPALSで使用した教材を使う予定です。 	
<p>CIJ 中級総合 Comprehensive Intermediate Japanese (中級)</p> <p>とくまる さとこ 得丸 智子 TOKUMARU, Satoko</p>	<p>目標: 読解・口頭発表・短文作成などを行いながら、日本語の力を総合的に伸ばしていき、中級から上級レベルに到達することを目指す。</p> <p>教材: 授業担当者が資料を作成し配布する。</p> <p>内容: 中級レベルの語彙や文法を学びながら、日本人や日本社会についてのいろいろな情報を読んだり聞いたりして、それについて自分の意見を述べるなどの活動をする。受講者の実力に応じて、初級文法の復習をしたり、上級レベルの読解を取り入れたりするなど、柔軟に対応する。</p>	<p>火 Tue. 5限</p>
<p>IOC 中級口頭表現 Intermediate Oral Communication (中級)</p> <p>松本 順子 MATSUMOTO, Junko</p>	<p>目標: 初級後半から中級レベルの語彙、文法を使って、日常場面でのやりとりや、あるテーマについてまとまりのある発話ができるようになる。</p> <p>教材: 受講生のレベルとニーズによって、以下の教材を参考に授業担当者が資料を準備し配布する。(『中級日本語で挑戦!スピーチ&ディスカッション』『日本語生中継 初中級2』)</p> <p>内容: 学内外で想定されるやや長い会話や、まとまったスピーチができるようになるためのトレーニングを行う。その際、語彙、文法に関する復習を行い、会話・スピーチに必要な語彙力、文法力の強化も行う。</p>	<p>金 Fri. 4限</p>